

「江の島丸」コラム

江の島丸の船員コラムをご覧くださり有難うございます。

4月1日付けで江の島丸の配乗となりました駒田です。

今回初めてコラムを担当します。

私は神奈川県出身です。前職は全く畑違いの仕事でした。満員電車で通勤するのが当たり前の生活でしたが、予てより関心のあった船員になるために海技資格を取得しました。そして希望通り神奈川県庁の調査船「江の島丸」で働くことになりました。

配属先は機関部（4名）です。具体的な業務内容は航海当直、エンジン・補機の始動、燃料油の計算・積込み、清水の補給などを行います。今年10月にはドックで定期検査を控えています。私以外の機関士はキャリアの長い方々なので少しでも近づけるように勉強中です。江の島丸に精通して機関部の一員としてお役に立てるよう研鑽に励んでいます。



最近とても嬉しい出来事があったのでご紹介します。

雨天で甲板作業を行うときはカッパを着るのですが、申請したサイズのカッパが届くまで一時的に支給されているカッパのサイズが大きすぎてズボンの裾が引きずれてしまいました。その際、甲板部の先輩職員が紐とブランチハンガーを使って即席のベルトを作ってくれたのです。ブランチハンガーは釣り具の1つですが、漁船ではロープを挟むことでモノを固縛したりロープを定位置に固定したりします。このブランチハンガーをベルトのバックルに変身してくれた先輩職員のアイディアに感動しました。

作って頂いたベルトの写真も載せましたのでぜひご覧ください。



今後も江の島丸の船員と共に神奈川県民の皆様へ貢献できるよう尽力して参ります。

以上